

新聞で作るコサージュ 活動の流れ

【事前準備】

- (1) 会場の大きさに合わせて席を作る。口の字型にテーブルをセッティングすると、中でボランティアが動きやすい。(足の悪い方用に脚長机と椅子のグループもあると良い)
- (2) 新聞コサージュのキット、ハサミやのり、できあがり見本などをテーブルに準備する。
- (3) 参加者さんが来られたら席へ誘導する。数人集まったら活動を始める。
- (4) ボランティア全員が指導に入るが、1名は全体を見て適宜指示できるようにしておく。

導入 (はじめに説明) 5分程度

- ・できあがり見本を見せながら「新聞のカラー広告面を使ってコサージュを作りましょう」等伝える。
- ・一人1キットが渡っているか、キットの内容に不備がないか声をかける。
(レシピ1枚、新聞紙1枚、竹串1本、花型1組(3枚)、コサージュピン3個)
- ・子どもさんがハサミなどでけがをしないよう注意!
- ・まとめ役、タイムキーパー、参加者のサポートなど、分担しておこなう。

遅れて来られた方へ

体験 60分程度

- ・参加者それぞれ作るペースが違うので、ボランティア一人につき2~4人の指導をするイメージで。
- ・大きく破るなどの失敗した人には、花芯の予備や花型の予備を使って再トライしてもらう。
- ・参加者さんが作り方をわからないまま過ごしてしまわないよう、心配りしてください。
- ・早くできた方は、もう一つ作ってもらうか、他の人の指導に入ってもらう。

後から来られた方へは、予備の花形や花芯を使って、左記の流れをベースに個別に対応してください。できるだけ作る事を楽しんでいただきますよう。

お茶っこ&共有

- ・完成された方には、お茶っこをお誘いし、机の上を片付ける。
- ・希望される方には、出来上がった作品とご本人との写真をチェキで撮ってプレゼントする。
- ・コーヒー、お茶など出しながら、参加者さん同士が作品を見せ合いっこできる雰囲気づくりを。

終わりに 5分程度

- ・「また違う新聞でも作ってみてください」「お知り合いにも教えてあげてください」など声をかける。
- ・キットに入っていたレシピ・花型・竹串は参加者さんに持って帰ってもらう。
- ・余分にキットが欲しいと言われたら、一人1つまではOKとする。
(次の活動場所でも使うので…等とやんわりと断る。)
- ・新聞紙(バラ)は欲しい方に差し上げてください。

【後片付け・撤収】※来た時よりもきれいに帰るイメージで!

- ・テーブル、いす、座布団の片付け
- ・借りたものは返し、移動させたものは元の場所に戻す
- ・掃除機をかける
- ・ゴミは持ち帰る
- ・忘れ物がないか確認する